外部機器に録画予約する

録画予約をする前に

- 本機と外部機器を接続するにはIrシステムなどの接続方法があります。
  ハイビジョン放送の録画は本機のハードディスクへの録画をおすすめします。それ以外の方法では、従来の地上アナログ放送と同等の画質になります。
- 有料番組(☞15ページ)の番組予約が実行された場合、視聴や録画をしなくても料金が請求されますので、十分にご注意ください。
- ダビング10の運用は、すべてのデジタル放送と番組がダビング10に対応しているわけではありません。また、デジタル録画機器により、録画、複製、移動ができないことがあります。
  (2010年3月現在)

Irシステムで外部機器を接続したとき

本機と外部機器をIrシステムで接続した場合、「連動予約」と「タイマー予約」の2通りの予約のしかたがあります。(詳細は☞39、40、83ページ)

	外部機器への録画情報	番組の放送時間が変更になったとき	録画機器側の設定
連動予約	番組が放送開始するときに本機から外部機器へ録画情報を送る	変更時間に合わせて録画	あらかじめ設定が必要
タイマー予約	予約設定した時点で本機から外部機器へ録画情報を送る	変更前の時間で録画(予約時に録画情報を受けているため、予約時以降の変更はできません。)	設定は不要

録画モードについて

- 録画機器の取扱説明書をご覧のうえ、録画機器で対応している録画モードを設定してください。
- 「機器側設定」を選んだときは、録画機器で設定してください。
- **HDD録画での録画モード表示について**
  予約設定画面で録画モード選択時に表示されるDRとは、ダイレクトレコーディングの意味でデジタル放送をデジタル信号のままHDDに録画します。

お知らせ

- 外部録画機器の取扱説明書もよくお読みください。
- 確認画面(またはエラー画面)が出た場合には、表示内容を確認し操作してください。

- **設定中、** 戻る で1つ前の画面に戻ります。
- **設定後は、** 元の画面 でテレビ放送の画面に戻します。

Irシステム

Irシステムで接続した外部機器に録画する

機器の接続と設定が必要です(☞84ページ)

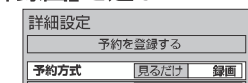
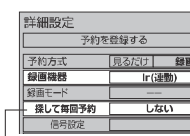
連動予約のとき

	〈本機側の操作など〉	〈録画機器側の操作など〉
番組の予約操作	下記の手順に従って操作を行う	予約実行開始の3分前までに… ●テープやディスクを入れる ●本機から接続した外部入力に切り換える ●録画モードを設定する ●録画可能状態であることを確認し、リモコンで電源を切る (切らないと、録画開始できません)
予約時刻になると	●Irで電源「入/切」と録画開始信号が送られる (終了時刻に停止信号が送られる) ●予約した番組の映像と音声が出力される	電源が入り、録画が実行される (終了時刻に電源が切れる)

●連動予約はパナソニック、ビクター、東芝、三菱、三洋、シャープ、ソニー、日立、アイワ、NECのビデオデッキおよびパナソニック、パイオニア、三菱のDVDレコーダーとパナソニックのブルーレイレコーダーのみ使用できます。※一部、使用できない商品もあります。

1. 番組表 を押す
2. ▼▲◀▶で録画したい番組を選び、決定 を押す
3. ◀▶で「番組予約」を選び、決定 を押す
4. ▼▲で「詳細設定」を選び、決定 を押す

   探して毎回予約する
   詳細設定

5. ▼▲で「予約方式」を選び、▶で「録画」を選ぶ

6. ▼▲で項目を選び、◀▶で設定する

時間指定など詳細な予約設定をすることができます。(☞27、30ページ)

7. ▲▼で「予約を登録する」を選び、決定 を押す

   これで、**予約完了**です。

- ブルーレイ/DVDレコーダーで複数の録画予約を行う場合、番組の間隔が1分未満のときは、1つの番組として録画されることがあります。
- 録画機器側でも準備操作が必要です。